



The 7th Kikuchi Biennale

プレスリリース

このたび公益財団法人菊池美術財団が主催する陶芸の公募展、
第7回菊池ビエンナーレの公募と審査を終えましたので、
審査結果と展覧会の開催についてご案内申し上げます。

公益財団法人菊池美術財団

菊池寛実記念 智美術館

拝啓 時下ますますご清祥のこととお慶び申し上げます。
平素より、私ども菊池寛実記念 智美術館の活動にご理解とご助力を賜り、誠に有難うございます。

公益財団法人菊池美術財団は、21 世紀の陶芸界の新たな展開を探ることを目的に、全国から作品を公募し、2004 年から隔年で「菊池ビエンナーレ」を開催しています。当館は現代陶芸の紹介を主として活動を展開しており、菊池ビエンナーレはその主軸を担う事業と考えております。

第7回を迎えた今回は、日本国内を中心に総数 322 点のご応募をいただき、第1次画像審査、第2次作品審査を通過した入選作 52 点（その内入賞 5 点）が選出されました。12 月 16 日（土）～ 2018 年 3 月 18 日（日）の会期にて開催する展覧会では、すべての入選作を一堂に展示いたします。選ばれた作品 52 点は、いずれも制作者それぞれの創意と技術を反映し、バラエティーに富んだ陶の表情を見せています。この多彩な作品群を通し、現代陶芸の「今」とその魅力をご覧ください。

つきましては展覧会概要、入賞作品・作家の情報、入選者一覧等をお送り申し上げますので、菊池ビエンナーレをひとりでも多くの皆さまにお知らせいただき、周知にご協力を賜りますようお願い申し上げます。

敬具

公募・審査結果

応募総数 322 点

一次画像審査を通過した作品 118 点にて、二次作品審査を実施

入選作品 52 点（うち、入賞作品 5 点）

入賞

大賞	和田 ^{あきら} 的	「表裏」 ^{ひょうり}	優秀賞	津守 ^{あいこ} 愛香	「人魚仏」 ^{にんぎょぶつ}
奨励賞	田島 ^{たじま} 正仁 ^{しょうに}	「彩釉鉢」	奨励賞	釣 ^{つり} 光穂 ^{みつほ}	「Ivy」
奨励賞	中田 ^{なかだ} 雅巳 ^{まさる}	「SEN」			

展覧会概要

展覧会：第7回菊池ビエンナーレ展 現代陶芸の〈今〉

会 期：12 月 16 日（土）～ 2018 年 3 月 18 日（日）

休館日：毎週月曜日（ただし 1/8、2/12 は開館）、1/9（火）、2/13（火）

年末年始[12/28～2018/1/1]

入館料：一般 1000 円／大学生 800 円／小中高生 500 円

主 催：公益財団法人 菊池美術財団、日本経済新聞社

問合せ先

菊池寛実記念 智美術館（担当：高田）

電話 03-5733-5131 FAX03-5733-5132

審査員 (敬称略)

伊藤 嘉章 (九州国立博物館副館長)

唐澤 昌宏 (東京国立近代美術館工芸課長)

杉浦 康益 (陶芸作家)

前田 昭博 (陶芸作家)

菊池 節 (菊池寛実記念 智美術館館長)

花里 麻理 (菊池寛実記念 智美術館学芸部長)

入賞者紹介 (敬称略)

大賞



「表裏」 高 44.0 cm (各)



和田 的 Wada Akira

1978 千葉県出身(千葉県在住)

2001 文化学院陶磁科卒業

上瀧勝治氏に師事

2005 独立、日本工芸会正会員

2007 文化庁新進芸術家海外研修員
として渡仏

2011 第6回パラミタ陶芸大賞展 大賞
(パラミタミュージアム、三重)

「白の時代」展 (益子陶芸美術館、栃木)

REVALUE NIPPON PROJECT (茨城県陶芸美術館)

2014 第19回MOA岡田茂吉賞展(MOA美術館、静岡)

2016 第9回現代茶陶展 TOKI織部大賞

2017 近代工芸と茶の湯Ⅱ(東京国立近代美術館・工芸館)

第27回タカシマヤ文化基金 タカシマヤ美術賞

第64回日本伝統工芸展 東京都知事賞

第37回 伝統文化ポーク賞 奨励賞

優秀賞



「人魚仏」 高 76.0 cm



津守 愛香 Tsumori Aiko

1979 滋賀県出身(滋賀県在住)

2002 京都市立芸術大学卒業

2003 女流陶芸展 新人賞

2006 土岐市織部の心作陶展 銅賞

2007 長三賞陶芸ビエンナーレ 奨励賞

2009 神戸ビエンナーレ現代陶芸展 入選

2011 「津守愛香ーちょっとシニカルでゆかいな仲間たち」
(滋賀県立陶芸の森 陶芸館ギャラリー)

2012 個展「津守愛香 物語のはしっこ」
(サボア・ヴィーヴル、東京)

2015 第6回菊池ビエンナーレ 優秀賞

2016 マイヤー×信楽大賞 伝統と革新ー日本陶芸の今
(滋賀県立陶芸の森 / マイヤーガーデン、米国)

2017 Memory_Reflecting on Life(京畿陶磁博物館、韓国)
28年度平和堂財団芸術奨励賞

奨励賞



「彩釉鉢」 径 47.5 cm



田島 正仁 Tajima Shoni

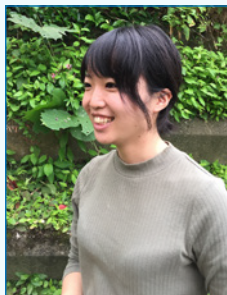
1948 石川県出身（石川県在住）
 1975 第3回日本陶芸展 入選（以後、4回）
 1977 イタリア・ファエンツァ国際陶芸展 特別出品
 1978 第6回中日国際陶芸展 外務大臣賞
 1983 第30回日本伝統工芸展 初入選（以後、30回）
 1986 日本工芸会正会員に推挙される

1991 91'金沢工芸大賞コンペティション 優秀賞
 2006 第53回日本伝統工芸展 日本工芸会奨励賞
 2008 第31回伝統九谷焼工芸展 大賞
 2013 個展（大阪三越伊勢丹）
 2016 第63回日本伝統工芸展 朝日新聞社賞
 2017 第24回日本陶芸展 準大賞・日本陶芸展賞
 第64回日本伝統工芸展 鑑査委員

奨励賞



「Ivy」 高 39.0 cm



釣 光穂 Tsuru Mitsuho

1991 兵庫県出身（石川県在住）
 2014 京都市立芸術大学卒業
 2016 京都市立芸術大学・大学院
 工芸専攻陶磁器修了
 2016 個展「うつわの標本」
 （KUNST ARZT、京都）

2017 4月より金沢卯辰山工芸工房にて制作

奨励賞



「SEN」 (左)高40.0/(右)高62.0cm



中田 雅巳 Nakada Masaru

1977 石川県出身（石川県在住）
 1997 石川県立九谷焼技術研修所基礎コース卒業
 2004 川北町にて独立
 2005 国際陶磁器フェスティバル美濃 入選（同11、14年）
 2006 益子陶芸展 入選
 2007 京畿道世界陶磁ビエンナーレ 入選（韓国）
 金沢市工芸展 金沢市長最優秀賞（同09年）

2011 第4回菊池ビエンナーレ 入選（同13、15年）
 2012 個展（西福ギャラリー、東京）
 2013 Collect展 出展（ロンドン、英国）（同14、15年）
 2014 Meister der Moderneバイエルン州賞（グランプリ）（ミュンヘン、ドイツ）
 2015 JAPAN!（パリ、フランス）
 2017 第2回日本陶磁協会・現代陶芸奨励賞展 奨励賞

第7回菊池ビエンナーレ 入選・入賞者リスト（52名）

結果	作家名	フリガナ	在住地	作品名
大賞	和田 的	ワダ アキラ	千葉県	表裏
優秀賞	津守 愛香	ツモリ アイコ	滋賀県	人魚仏
奨励賞	田島 正仁	タジマ ショウニ	石川県	彩釉鉢
奨励賞	釣 光穂	ツリ ミツホ	石川県	Ivy
奨励賞	中田 雅巳	ナカダ マサル	石川県	SEN
入選	アーグネス・フス	アーグネス フス	長野県	瞳(Hitomi)
入選	青木 岳文	アオキ タケフミ	岐阜県	dish
入選	東 香織	アズマ カオリ	茨城県	鉢 かい
入選	飯沼 耕市	イイヌマ コウイチ	茨城県	銀泡彩花器
入選	井掛 紗百合	イカケ サユリ	滋賀県	breath
入選	井口 雅代	イグチ マサヨ	千葉県	釉彩染分牡丹文大鉢
入選	伊勢崎 晃一郎	イセザキ コウイチロウ	岡山県	備前畝壺
入選	市岡 泰	イチオカ ヤスシ	宮城県	Bowl
入選	市野 秀作	イチノ シュウサク	兵庫県	釉彩鉢
入選	伊藤 公洋	イトウ コウヨウ	愛知県	志野壺(炎舞)
入選	伊藤 北斗	イトウ ホクト	東京都	釉刻色絵金銀彩鉢
入選	伊藤 みちよ	イトウ ミチヨ	千葉県	柔かい部屋に浮ぶ
入選	井上 俊博	イノウエ トシヒロ	東京都	将棋盤 銘“豪傑頼光之化物屋敷二巢喰土蜘蛛ト対峙スル夜”
入選	大谷 祐里枝	オオタニ ユリエ	山形県	廻り
入選	大塚 くるみ	オオツカ クルミ	愛知県	境界 horizon
入選	岡田 泰	オカダ ヤスシ	山口県	淡青釉皿
入選	小川 洋一	オガワ ヨウイチ	佐賀県	彩色線文広口花器
入選	織田 阿奴	オダ アド	滋賀県	陶笛 “レクイエム”
入選	神谷 紀雄	カミヤ ノリオ	千葉県	鉄絵銅彩葡萄文陶匣
入選	国兼 聡美	クニカネ サトミ	神奈川	憤怒の猫
入選	黒岩 達大	クロイワ タツヒロ	岐阜県	緑釉壺
入選	小峰 尚	コミネ タカシ	茨城県	そよぎ(決して止むことのない風)
入選	坂本 章	サカモト アキラ	鳥取県	淡青瓷鉢
入選	信耕 正明	シンコウ マサアキ	東京都	砂泥層紋壺
入選	高橋 朋子	タカハシ トモコ	千葉県	蒼掌塞器 Regulus
入選	高橋 奈己	タカハシ ナミ	東京都	実
入選	武村 和紀	タケムラ カズキ	京都府	Growing ―繋―
入選	田中 陽子	タナカ ヨウコ	石川県	落華 ―黒―
入選	張 蕙敏	チャン フェイミン	シンガポール	帰巢
入選	津金 日人夢	ツガネ ヒトム	熊本県	青瓷平壺 ―水天彷彿―
入選	中田 博士	ナカダ ヒロシ	石川県	真珠光彩蓋付壺
入選	根本 峻吾	ネモト シュンゴ	茨城県	霜鱗器「稜」
入選	浜渡 富雄	ハマワタリ トミオ	千葉県	彩泥蓮環文鉢
入選	星野 友幸	ホシノ トモユキ	東京都	Waltz
入選	美崎 光邦	ミサキ ミツクニ	千葉県	彩泥鉢
入選	光本 貞子	ミツモト サダコ	東京都	totem
入選	森田 高正	モリタ タカマサ	埼玉県	時游晶層
入選	森山 寛二郎	モリヤマ カンジロウ	福岡県	切り継ぎ ―廻―
入選	安永 頼山	ヤスナガ ライザン	佐賀県	唐津茶盃
入選	山口 美智江	ヤマグチ ミチエ	愛知県	身を振る女
入選	兪 期天	ユ キチョン	愛知県	蓮文大皿
入選	由良 利枝子	ユラ リエコ	茨城県	自遊な箱
入選	吉川 正道	ヨシカワ マサミチ	愛知県	華俑 ―Kayho・盤上無歳
入選	米田 和	ヨネダ カズ	石川県	黒描鳥花文長角皿
入選	若月 バウマン ルミ	ワカツキ バウマン ルミ	長野県	Flow
入選	若林 和恵	ワカバヤシ カズエ	神奈川	色絵銀彩波文鉢
入選	渡 仁	ワタリ ジン	福岡県	上野ヤケ釉鉢

関連行事

聴講無料の行事は予約不要、いずれも当日の入館券が必要となります。

◎授賞式・講評会

12月16日(土) 15時30分より 聴講無料、当館展示室にて
展覧会初日に入賞・入選者への授賞式と講評会を行います。
ご来館のお客様はどなたでもご参加いただけます。

◎受賞作家&審査員によるトーク 各15時より聴講無料、当館展示室にて

1月27日(土) 津守愛香(優秀賞)、釣光穂(奨励賞)、杉浦康益(審査員)
2月10日(土) 中田雅巳(奨励賞)、田島正仁(奨励賞)、唐澤昌宏(審査員)
3月3日(土) 和田的(大賞)、花里麻理(審査員)

◎学芸員によるギャラリー・トーク 各日14時より 聴講無料

1月13日(土)、2月17日(土)、3月10日(土)

◎ワークショップ「磁器を彫ってみよう！—小品を作る」

2月24日(土)、①11時～13時 ②15時～17時
講師：和田的(陶芸家・大賞作家)
定員 高校生以上・各回12名様(事前お申込み制)
参加費 2,500円(材料・焼成費)＋入館料
※詳細はHPに掲載。

7回の大賞受賞作家・和田的氏を講師にお招きし、磁器土を彫りこんで小品制作に挑戦します。

◎西洋館見学会 定員20名様・予約制

2018年2月17日(土)、3月3日(土) 11時より

当館敷地内の西洋館(登録有形文化財)は、大正時代に建てられた後、修復を重ねながらも建具等の室内装飾が丁寧に保全され、今日まで使用されている希少な建物です。通常非公開の内部を、展覧会の期間中に特別公開いたします。西洋館のご案内(建築家 篠田義男氏による)、美術館観覧料(学芸員の解説付き)、レストラン ヴォワ・ラクテでのランチを含め、お一人様8000円です。

ご予約・お問い合わせ ☎ 03(5733)5131

■本公募展、展覧会について広報媒体へ掲載、取材をいただく場合、本リリースに紹介されている作品画像をデータでお貸し出しいたします。申込書のご希望の図版に☑を記し、用紙を返信のうえ、お問い合わせください。ご紹介いただく記事、番組内容については、情報確認のため校正の段階で事務局までお知らせください。お貸し出す画像データは本展覧会終了をもって使用期限とさせていただきます。

お問い合わせ先 菊池寛実記念 智美術館(学芸担当:高田／広報:島崎)

TEL.03(5733)5131 FAX.03(5733)5132 <http://www.musee-tomo.or.jp/>

掲載・画像貸出申込書

返信先 FAX:03-5733-5132

●貴社基本情報

会社名:	
担当部署:	担当者名:
住所:	
電話	ファックス:
E-MAIL:	

●媒体情報

新聞 雑誌	媒体名:	
	発行日:	発売日:
TV ラジオ	媒体名:	
	放送日:	放送時間:
ネット	URL:	

●画像貸出リスト

キャプションには作者/作品名/(撮影者)を必ず入れてください。サイズの単位はcm。

希望作品に	作品キャプション
☐	①大賞: 和田 的 《表裏》h. 44.0 (撮影: 尾見重治、大塚敏幸)
☐	②優秀賞: 津守 愛香 《人魚仏》 h. 76.0 (撮影: 尾見重治、大塚敏幸)
☐	③奨励賞 →作家名「」を希望※キャプションはご連絡致します

●読者プレゼント用チケット希望: ☐5組10名様 ☐10組20名様

授賞式(展覧会プレビュー)のご案内

展覧会の初日に本展入賞・入選者に対する授賞式と作品講評会を開催いたします。
ご多用のなか恐縮に存じますが、どうぞご出席くださいますようお願い申し上げます。

菊池寛実記念 智美術館

2017 年 12 月 16 日(土) 当日は展覧会会場を撮影いただけます。

15:30 ～16:00 入賞・入選者授賞式

16:30 ～ 作品講評会

会場：菊池寛実記念 智美術館 〒105-0001 港区虎ノ門 4-1-35 西久保ビル B1

- ・日比谷線・神谷町駅出口 4b より徒歩 6 分
- ・南北線・六本木一丁目駅改札口より徒歩 8 分
- ・南北線／銀座線・溜池山王駅出口 13 より徒歩 8 分
- ・銀座線・虎ノ門駅：出口 3 より徒歩 10 分

ご出席いただける場合は、下記フォームにご記入の上、FAX にて

ご返信下さい。**返信先 FAX 03-5733-5132**

会社名：

担当部署、氏名

住所：

電話：

FAX：

Email